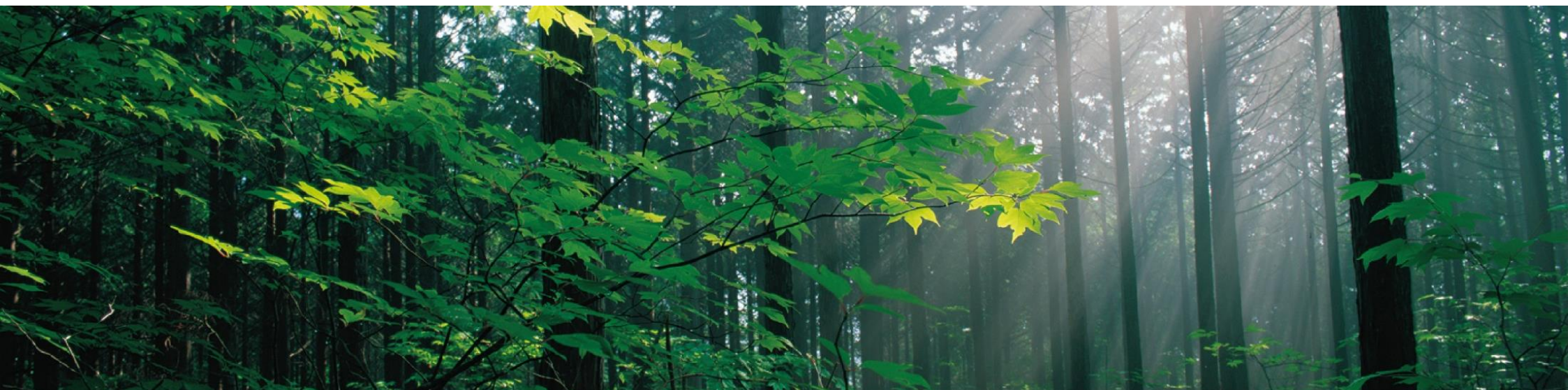


木と生きる幸福



2022年12月期決算 ～第3四半期実績及び通期予想～



2022年10月31日

2022年12月期 第3四半期決算概要



2022年12月期 第3四半期決算概要

1. 損益計算書

▶ 米国を中心とした海外住宅・不動産事業、並びに木材建材事業が好調に推移し、増収増益。

(単位：億円)

(連結)	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
売上高	9,681	12,063	+ 2,382	+24.6%
売上総利益	2,206	2,871	+ 665	+30.1%
販管費	1,511	1,760	+ 249	+16.5%
営業利益	695	1,111	+ 416	+59.9%
経常利益	882	1,419	+ 537	+60.8%
当期純利益	536	827	+ 291	+54.3%

●換算レート(期中平均)

	21/12期 3Q	22/12期 3Q
USD/JPY	108.55	128.16
AUD/JPY	82.36	90.55

※「親会社株主に帰属する純利益」は「当期純利益」と表現している。

2022年12月期 第3四半期決算概要

2. セグメント売上高及び経常利益

(単位：億円)

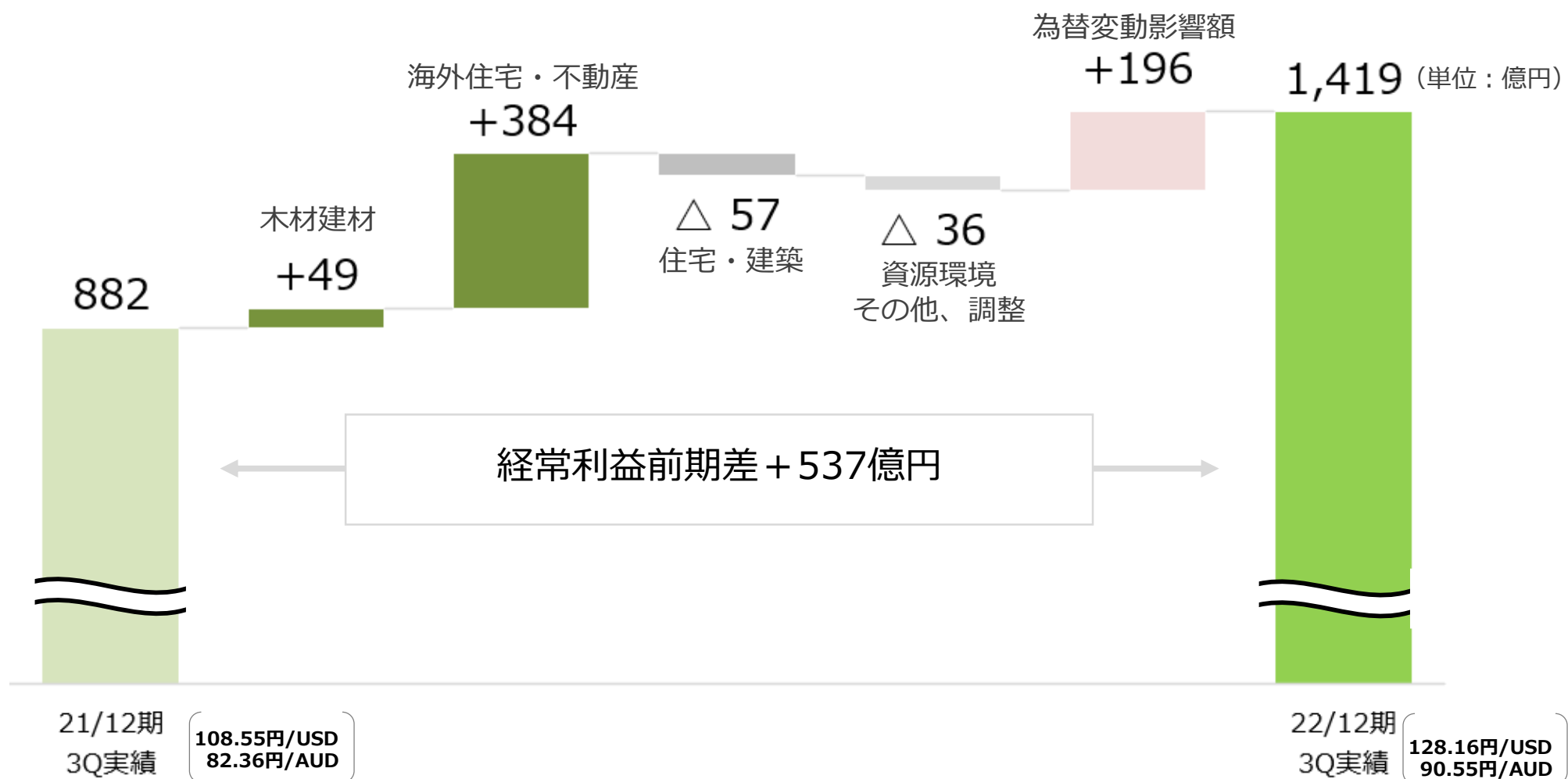
(連結)	売上高				経常利益			
	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
木材建材	1,542	2,059	+516	+33.5%	56	106	+51	+91.4%
住宅・建築	3,655	3,818	+163	+4.5%	133	76	△57	△42.5%
海外住宅・不動産	4,376	6,089	+1,713	+39.2%	685	1,264	+578	+84.4%
資源環境	168	161	△7	△4.1%	30	13	△17	△56.9%
その他	183	182	△1	△0.6%	20	20	△0	△1.4%
調整	△244	△246	△2	-	△42	△60	△19	-
合計	9,681	12,063	+2,382	+24.6%	882	1,419	+537	+60.8%

- ・木材建材 : 輸入木材が高値圏で推移したことに加え、ニュージーランドにおける木材建材製造事業の収益改善により、増収増益。
- ・住宅・建築 : ZEH比率の上昇等により販売単価が上昇した一方で、木材をはじめとした建築資材コストの上昇の影響が大きく増収減益。
- ・海外住宅・不動産 : 効果的な値上げを実施してきた戦略が奏功し、販売単価ならびに利益率が上昇したことに加えて、不動産開発物件の売却も順調に推移し、大幅な増収増益。
- ・資源環境 : ニュージーランドの森林事業において中国経済減速に伴う輸出販売が低調に推移したことや、国内バイオマス発電における燃料調達コストの上昇および新規事業関連費用の増加等により、減収減益。

2022年12月期 第3四半期決算概要

3. 経常利益増減実績（前期差）

- 海外住宅・不動産事業の大幅な増益で、前期差+537億円。
- 為替変動影響を除くベースでは+341億円の増加。



2022年12月期 第3四半期決算概要

4. 国内住宅事業の受注・販売

- 戸建注文住宅は、住宅需要の一巡に加えて、昨年9月に住宅ローン減税制度の見直しに伴う駆け込みがあったこともあり、受注棟数は前期を下回る。
- 売上総利益は、戸建注文住宅の販売金額は増加するも資材コスト増加の影響が大きく、減益。

(単位：億円)

		受注金額				販売金額			
		21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文住宅 ※1	2,835	2,725	△ 110	△3.9%	2,391	2,571	+ 180	+ 7.5%
	(棟数)	(6,992)	(6,279)	(△ 713)	(△10.2%)	(5,663)	(5,779)	(+ 116)	(+ 2.0%)
	(単価 (百万円)) ※2	(36.9)	(39.2)	(+ 2.3)	(+ 6.4%)	(38.2)	(40.6)	(+ 2.5)	(+ 6.5%)
	賃貸住宅	103	134	+ 31	+ 30.2%	137	105	△ 32	△23.5%
	その他請負	35	33	△ 2	△6.4%	14	27	+ 13	+ 95.5%
その他	戸建分譲住宅					144	141	△ 3	△2.3%
	その他 ※3					26	25	△ 1	△3.1%
売上高計						2,712	2,869	+ 157	+ 5.8%
利益率						21.6%	18.7%	△ 2.8p	
売上総利益						585	538	△ 47	△8.0%

※1 戸建注文住宅の販売金額には、注文住宅用土地、インテリア商品等を含む。

※2 受注単価については、当期受注物件に係る請負契約締結時点の受注金額から算出。追加工事等の受注金額は除く。

※3 その他の販売金額は、リノベーション事業、保険代理店業に係る手数料収入など。

2022年12月期 第3四半期決算概要

5. リフォーム事業の受注・販売

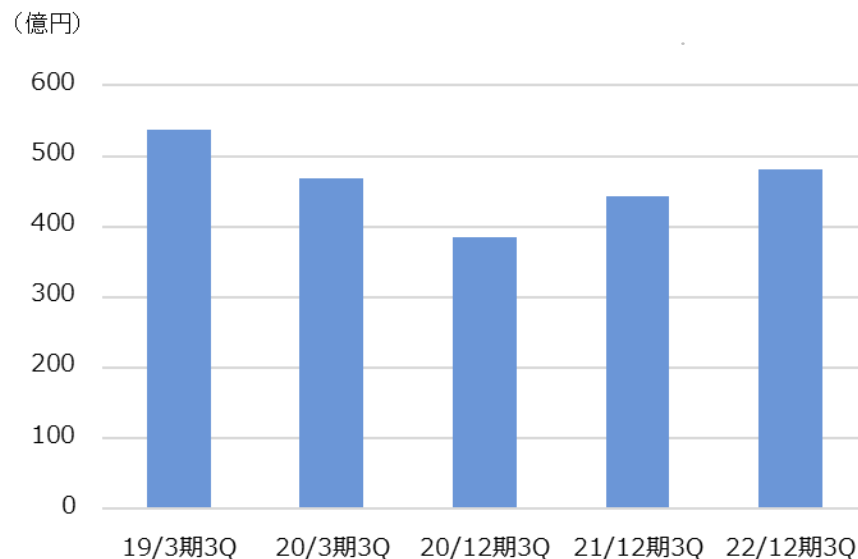
＜住友林業ホームテック＞

(単位：億円)

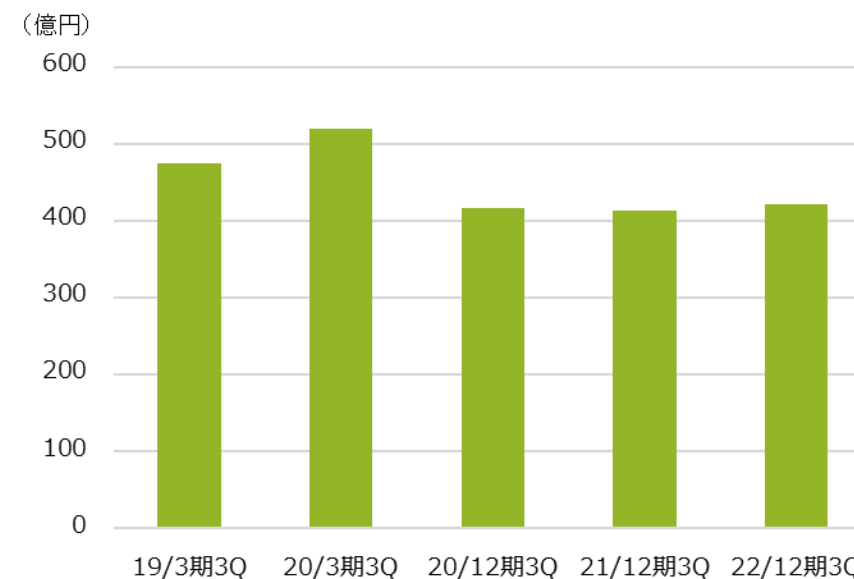
	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
受注金額	444	482	+38	+8.6%
完工高	413	421	+8	+1.9%
期末受注残	246	269	+23	+9.3%

➤ 住友林業の家のオーナー様からの受注が伸長。

◆受注金額の推移



◆完工高の推移



2022年12月期 第3四半期決算概要

6. 海外住宅・不動産セグメントの売上高及び経常利益

(単位：億円)

		売上高				経常利益			
		21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
米国	米国住宅会社	3,535	4,979	+1,444	+40.8%	568	1,033	+466	+82.0%
	米国不動産会社	180	318	+138	+76.6%	120	243	+123	+102.7%
豪州	豪州住宅会社	642	661	+19	+2.9%	28	△1	△29	-
その他地域住宅不動産		6	6	+0	+2.3%	△2	14	+16	-
その他及び連結調整等		13	125	+113	+889.4%	△28	△26	+2	-
合計		4,376	6,089	+1,713	+39.2%	685	1,264	+578	+84.4%

●換算レート（期中平均）

	21/12期 3Q	22/12期 3Q
USD/JPY	108.55	128.16
AUD/JPY	82.36	90.55

- 米国：戸建住宅、不動産開発ともに大幅に増収増益。
- 豪州：資材・労働力不足、天候不良などによる工期長期化やコストアップに伴い、経常赤字。
- その他：ベトナムでの不動産開発事業が好調に推移。

2022年12月期 第3四半期決算概要

7. 海外戸建住宅事業の状況

<米国>

(単位：戸・億円)

	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
受注戸数	8,312	5,487	△ 2,825	△34.0%
販売戸数	8,308	7,726	△ 582	△7.0%
販売金額 (億円)	3,535	4,979	+1,444	+40.8%
(USD百万)	3,257	3,885	+628	+19.3%
販売単価 (百万円)	42.6	64.4	+21.9	+51.4%
(USD千)	392	503	+111	+28.3%

(単位：戸・区画)

受注残	7,381	4,838	△ 2,543	△34.5%
保有区画	35,470	42,432	+6,962	+19.6%
(内、完成在庫)	222	657	+435	+195.9%
オプション区画	36,152	31,706	△ 4,446	△12.3%

<豪州>

(単位：戸・億円)

	21/12期 3Q	22/12期 3Q	前期差	前期比
受注戸数	2,448	2,331	△ 117	△4.8%
販売戸数	2,337	1,993	△ 343	△14.7%
販売金額 (億円)	642	661	+19	+2.9%
(AUD百万)	780	730	△ 50	△6.4%
販売単価 (百万円)	27.5	33.2	+5.7	+20.7%
(AUD千)	334	366	+33	+9.8%

●換算レート (期中平均)

	21/12期 3Q	22/12期 3Q
USD/JPY	108.55	128.16
AUD/JPY	82.36	90.55

- 米国 : 金利上昇、工期長期化等により受注販売とも戸数減。一方、効果的な値上げにより、販売単価は前年同期を大きく上回り、販売金額は大幅に増加。
- 豪州 : 工期長期化、行政の許認可プロセスの遅れ等により、受注販売とも戸数減。

2022年12月期 第3四半期決算概要

8. 貸借対照表

➤ 円安進行もあり、海外子会社の棚卸資産が増加。

(単位：億円)

	21/12期末	22/12期 3Q末	増減		21/12期末	22/12期 3Q末	増減
現預金・有価証券	1,433	1,364	△ 68	仕入債務	2,322	2,283	△ 39
売上債権	1,896	2,109	+213	短期借入金	250	429	+179
商品・製品等	356	461	+105	契約負債	0	947	+947
販売用不動産	492	826	+334	未成工事受入金	401	0	△ 401
仕掛販売用不動産	3,329	5,149	+1,820	その他流動負債	1,236	1,176	△ 60
未成工事支出金	150	176	+26	長期借入金・社債	2,685	3,569	+885
未収入金	547	535	△ 11	退職給付に係る負債	171	190	+19
その他流動資産	717	891	+173	その他固定負債	675	676	+0
流動資産計	8,919	11,511	+2,592	負債	7,741	9,270	+1,529
有形固定資産	1,842	2,054	+212	株主資本	4,412	5,004	+591
無形固定資産	207	264	+57	その他包括利益累計額	544	1,507	+963
投資その他	2,175	2,553	+378	非支配株主持分等	445	600	+155
固定資産計	4,223	4,870	+647	純資産	5,401	7,110	+1,709
資産計	13,142	16,381	+3,239	負債・純資産計	13,142	16,381	+3,239

2022年12月期 通期業績予想



2022年12月期 通期業績予想

1. 損益計算書

▶ 前回予想から変更なし。

(単位：億円)

(連結)	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
売上高	13,859	16,130	+2,271	+16.4%	-
売上総利益	3,220	3,900	+680	+21.1%	-
販管費	2,083	2,480	+397	+19.0%	-
営業利益	1,137	1,420	+283	+24.9%	-
経常利益	1,378	1,750	+372	+27.0%	-
当期純利益	872	1,000	+128	+14.7%	-

【数理差異を除くベース】

販管費	2,116	2,480	+364	+17.2%
経常利益	1,345	1,750	+405	+30.1%

●換算レート

	21/12期	22/12期 (前回予想)	22/12期 (今回)
USD/JPY	109.85	123.08	128.16
AUD/JPY	82.48	88.55	90.55

※前回予想は、2Q決算発表時（8月9日）の通期予想数値。

2022年12月期 通期業績予想

2. セグメント売上高及び経常利益

▶ 前回予想から変更なし。

(単位：億円)

(連結)	売上高					経常利益				
	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
木材建材	2,169	2,580	+411	+19.0%	-	100	125	+25	+25.2%	-
住宅・建築	5,109	5,270	+161	+3.1%	-	196	120	△76	△38.9%	-
海外住宅・不動産	6,446	8,290	+1,844	+28.6%	-	1,043	1,550	+507	+48.6%	-
資源環境	223	235	+12	+5.4%	-	39	25	△14	△36.4%	-
その他	239	265	+26	+10.7%	-	30	30	△0	△0.4%	-
調整	△327	△510	△183	-	-	△31	△100	△69	-	-
合計	13,859	16,130	+2,271	+16.4%	-	1,378	1,750	+372	+27.0%	-

※前回予想は、2Q決算発表時（8月9日）の通期予想数値。

2022年12月期 通期業績予想

3. 国内住宅事業の受注・販売

- 戸建注文住宅の受注について、足元の状況を鑑み、棟数・金額を下方修正。販売については、ZEH比率の上昇などを踏まえ、単価を上方修正。

(単位：億円)

		受注金額					販売金額				
		21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
請負事業	戸建注文住宅 ※1	3,583	3,510	△ 73	△2.0%	△ 170	3,356	3,510	+ 154	+4.6%	-
	(棟数)	(8,663)	(8,100)	(△ 563)	(△6.5%)	(△ 490)	(8,347)	(8,250)	(△ 97)	(△1.2%)	-
	(単価 (百万円)) ※2	(37.4)	(39.2)	(+1.8)	(+4.7%)	(+0.2)	(38.8)	(41.4)	(+2.6)	(+6.6%)	(+0.6)
	賃貸住宅	140	170	+ 30	+21.6%	+27	182	150	△ 32	△17.7%	-
	その他請負	44	43	△ 1	△2.8%	-	20	42	+ 22	+111.3%	-
その他	戸建分譲住宅						195	193	△ 2	△0.8%	-
	その他 ※3						34	25	△ 10	△28.5%	-
売上高計							3,788	3,920	+ 132	+ 3.5%	-
利益率							20.9%	19.1%	△ 1.8p		-
売上総利益							791	750	△ 41	△5.2%	-

※1 戸建注文住宅の販売金額には、注文住宅用土地、インテリア商品等を含む。

※2 受注単価については、当期受注物件に係る請負契約締結時点の受注金額から算出。追加工事等の受注金額は除く。

※3 その他の販売金額は、リノベーション事業、保険代理店業に係る手数料収入など。

2022年12月期 通期業績予想

4. リフォーム事業の受注・販売

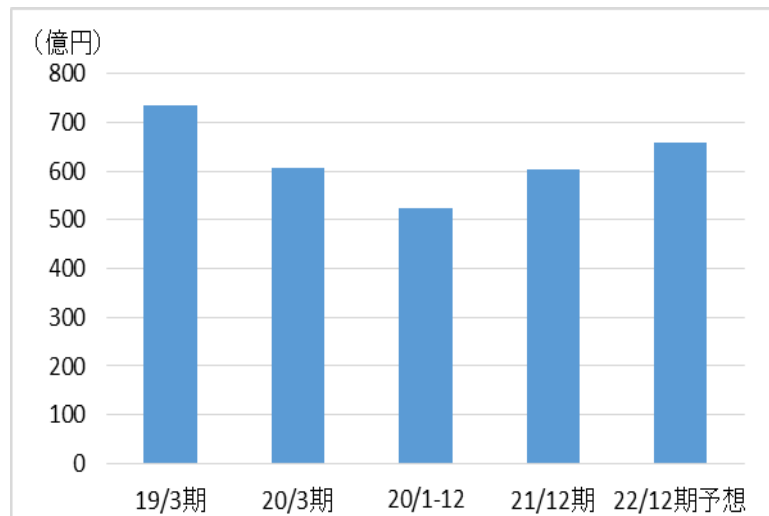
＜住友林業ホームテック＞

(単位：億円)

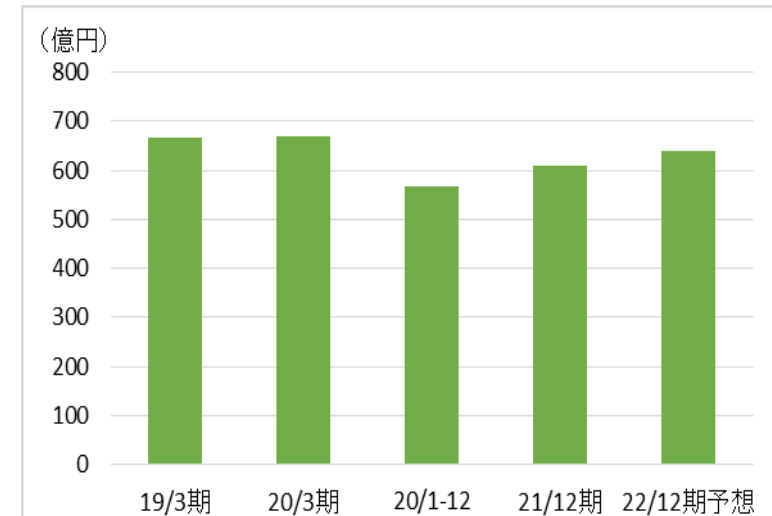
	21/12期	22/12期	前期差	前期比
受注金額	602	660	+58	+9.6%
完工高	609	640	+31	+5.0%
期末受注残	208	228	+20	+9.6%

- 予想に変更なし。
- 住友林業オーナー様向けの営業に引き続き注力。

◆受注金額の推移



◆完工高の推移



2022年12月期 通期業績予想

5. 海外住宅・不動産セグメントの売上高及び経常利益

(単位：億円)

		売上高					経常利益				
		21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
米国	米国住宅会社	5,099	6,880	+1,781	+34.9%	+90	828	1,345	+517	+62.5%	+20
	米国不動産会社	431	320	△111	△25.7%	+60	200	200	+0	+0.1%	+0
豪州	豪州住宅会社	899	1,020	+121	+13.4%	△100	49	25	△24	△48.7%	△20
その他地域住宅不動産		9	8	△1	△6.8%	-	5	18	+14	+296.8%	-
その他及び連結調整等		9	62	+53	+602.6%	△50	△37	△38	△1	-	-
合計		6,446	8,290	+1,844	+28.6%	-	1,043	1,550	+507	+48.6%	-

●換算レート

	21/12期	22/12期
USD/JPY	109.85	128.16
AUD/JPY	82.48	90.55

- 米国：販売戸数を引き下げた一方で、円安の効果もあり、売上高、経常利益を上方修正。経常利益の前回予想差に含まれる為替影響額は約60億円。
住宅ローン金利上昇などにより、市場環境が厳しい中、エリア特性に応じた受注促進策を実施。
- 豪州：足元の状況を鑑み、売上高・経常利益とも下方修正。

2022年12月期 通期業績予想

6. 海外戸建住宅事業の状況

<米国>

(単位：戸・億円)

	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
販売戸数	11,230	10,550	△ 680	△6.1%	△ 300
販売金額 (億円)	5,099	6,880	+1,781	+34.9%	+90
(USD百万)	4,641	5,368	+727	+15.7%	△ 148
販売単価 (百万円)	45.4	65.2	+19.8	+43.6%	+2.6
(USD千)	413	508	+95	+22.9%	-

➤ 米国：
市場の減速傾向を受け、販売戸数を下方修正。
販売金額は、円安を織り込み、円貨ベースで上方修正。

➤ 豪州：
工期長期化等の継続もあり、販売戸数・金額とも下方修正。

<豪州>

(単位：戸・億円)

	21/12期	22/12期	前期差	前期比	前回予想差
販売戸数	3,169	2,860	△ 309	△9.8%	△ 290
販売金額 (億円)	899	1,020	+121	+13.4%	△ 100
(AUD百万)	1,090	1,126	+36	+3.3%	△ 138
販売単価 (百万円)	28.4	35.7	+7.3	+25.7%	+0.1
(AUD千)	344	394	+50	+14.5%	△ 8

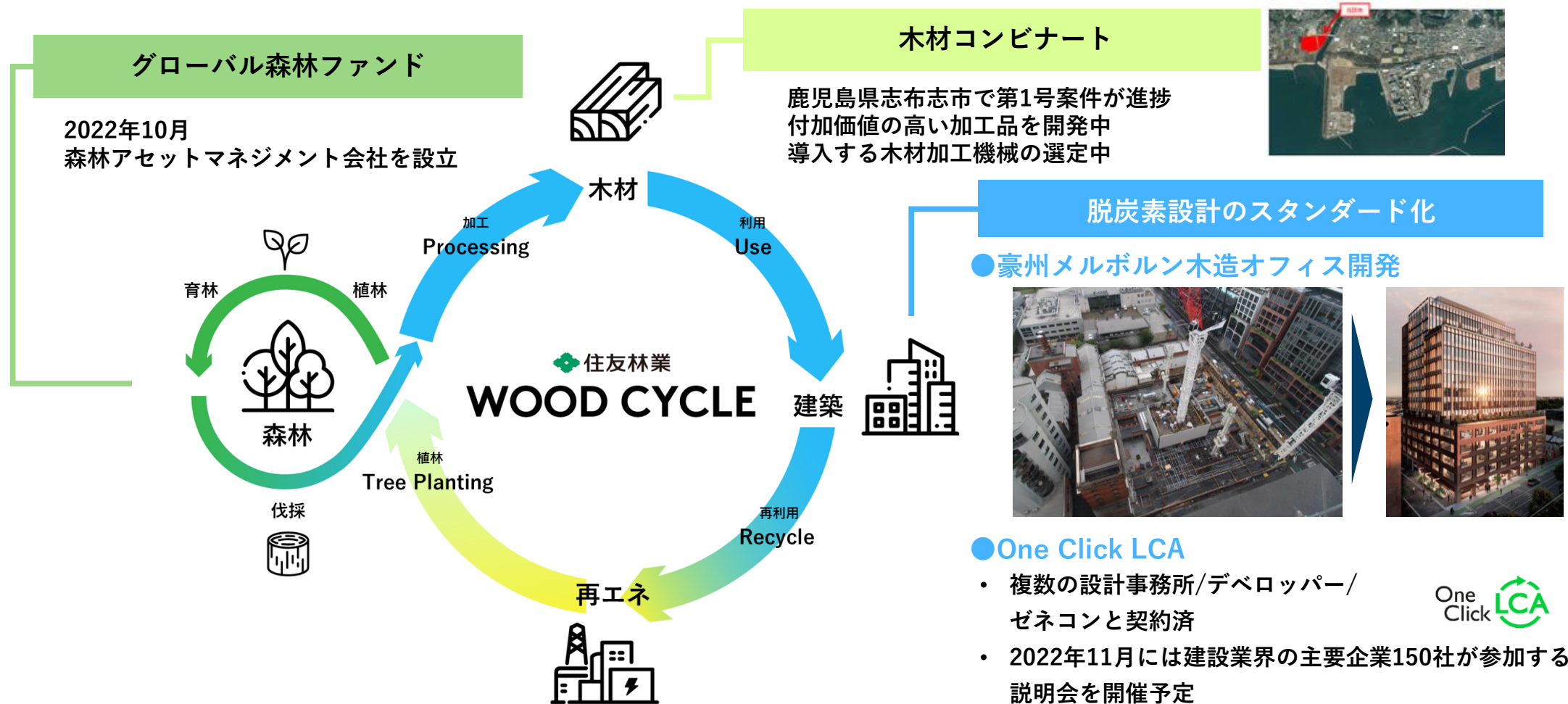
●換算レート

	21/12期	22/12期
USD/JPY	109.85	128.16
AUD/JPY	82.48	90.55

長期ビジョン「Mission TREEING 2030」

森林、木材、建築の3つの柱でウッド・ソリューションを展開

森林経営から木材加工・流通、木造建築、木質バイオマス発電まで、すべてを手掛ける住友林業はウッドサイクルを回すことで自社のみならず、社会全体のCO₂の吸収・固定に貢献していきます。





ご清聴ありがとうございます。

- 本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。
- 本資料は、出資及びその他いかなる金融商品についての取得等を勧誘するものではありません。